

主題：
キリストのからだとしての召会を建造するために、
キリストの豊富を享受する

メッセージ 15

神のイスラエルとしての召会のために、すべてを含む命を与える霊である、

すべてを含むキリストを経験し、享受する

聖書：ガラテヤ 1:15-16. 2:20. 4:19. 3:13-14. 6:16

- I. 聖書に啓示された最も重要で奥義的な事柄は、神の究極の意図が、キリストにある神ご自身を彼の選びの民の中へと造り込むことであるということです——エペソ 3:17 前半. 4:4-6：
- A. 神ご自身をわたしたちの存在の中へと造り込む神の願いは、聖書における神の啓示の焦点です——ローマ 8:9-10, 6, 11。
 - B. ガラテヤ人への手紙が啓示しているのは、神の意図は、キリストが神の選びの民の中へと造り込まれて、彼らが神の子たちとなって、彼の肉体の表現になることです——1:15-16. 2:20. 4:19. 3:26. 6:10, 16。
- II. ガラテヤ人への手紙は生けるパーソンであるキリストを啓示しているので、ガラテヤ人への手紙は確かにキリストを中心としています——1:15-16. 2:20. 3:26-28. 4:19：
- A. キリストが十字架につけられたのは、わたしたちを律法ののろいから贖い出し、この世の邪悪で宗教的な潮流から救い出すためでした——3:1, 13. 1:4, 15-16。
 - B. キリストが死人の中から復活させられたのは、彼がわたしたちの中に生きるためです——1節. 2:20。
 - C. わたしたちはキリストの中へとバプテスマされ、彼と一体化されました。また、わたしたちはキリストを着て、彼を身にまといました。こういうわけで、わたしたちはキリストの中におり、キリストのものとなりました——3:27-29. 5:24。
 - D. キリストはわたしたちの中へと啓示されてきました。彼は今わたしたちの中に生きています。彼はわたしたちの中に形づくられるでしょう——1:16. 2:20. 4:19。
 - E. 律法はわたしたちをキリストへと導いたので、キリストの中で、わたしたちはみな神の子たちです——3:24, 26。
 - F. キリストの中で、わたしたちは神の約束された祝福を受け継ぎ、すべてを含む霊を享受します——14節。
 - G. キリストの中で、わたしたちはみな一です——28節。
 - H. わたしたちは、キリストからのすべての益を失い、こうして彼から離され、彼を無効なものとするべきではありません——5:4。
 - I. わたしたちは、わたしたちの霊の中でキリストに恵みを供給されて、彼を生きる必要があります——6:18。
 - J. 神の願いは、彼の選びの民が御子を彼らの中へと受け入れることです。これは福音です——1:15-16. 2:20. 4:19。
- III. わたしたちの中に生きているキリストは、すべてを含む命を与える霊です。彼はすべてを含む

方であり、福音の究極の祝福です——2:20. 3:2, 5, 13-14 :

- A. その霊は、神がアブラハムに約束されたすべての諸国民に対する祝福であり、キリストにある信仰を通して信者たちによって受けられました——5, 14 節。
- B. その霊は、肉体と成ること、十字架、復活、昇天、降下を通して、神聖な三一における手順を経た神であり、わたしたちが彼をわたしたちの命、またあらゆるものとして受けるためです——2 節。
- C. 神がアブラハムに約束された祝福の物質的な面は良き地でした（創 12:7. 13:15. 17:8. 26:3-4）。良き地はすべてを含むキリストの予表です。
- D. キリストが最終的にすべてを含む命を与える霊として実際化されているのですから（I コリント 15:45 後半. II コリント 3:17）、約束された霊の祝福はアブラハムに約束された地の祝福と一致しています。
- E. 実は、わたしたちが経験するキリストの実際化としてのその霊は、わたしたちが享受する神の満ちあふれる供給の源としての良き地です——申 8:7-10。

IV. 使徒パウロは、キリストにある個々の多くの信者たちを団体的に神のイスラエルと考えています——ガラテヤ 6:16 :

- A. 神の新約エコノミーはわたしたちを神の子たちとするだけでなく、神のイスラエルとします——エペソ 1:5. ヘブル 2:10. ガラテヤ 3:26. 4:6-7. 6:16。
- B. 神のイスラエルは真のイスラエルであり、キリストにあるすべての異邦人信者とユダヤ人信者を含んでいます。彼らはアブラハムの真の子たち、信仰の家族、新創造にある人たちです——ローマ 9:6 後半. 2:28-29. ペリピ 3:3. ガラテヤ 6:15-16, 10. 3:7, 29。
- C. 真のイスラエル、霊的なイスラエルは召会です——6:16, 10. マタイ 16:18。
- D. 神の新約エコノミーにおいて、わたしたちは神の子たちとも、神のイスラエルともされています——ガラテヤ 3:26. 6:16 :
 - 1. わたしたちは神を表現する神の子たち、神の家族の者たちです——10 節。
 - 2. わたしたちは、将来の王たち、運命づけられた王たちです。王職は神のイスラエルと関係があります——啓 5:10。
 - 3. わたしたちの運命は、神を表現する神の子たちとなり、また神の王国において支配する王たちとなることです——21:7. 22:5 後半. 12:5 前半 :
 - a. 神の子たち、新創造として、わたしたちは愛らしく、喜びに満ちており、穏やかで、忠信で、柔和である必要があります——ガラテヤ 3:26. 5:22-23。
 - b. 神のイスラエル、王子また勝利者として、わたしたちは神の新約エコノミーの初歩的な規則にしたがって歩く必要があります——25 節. 6:16。
- E. 神のイスラエルとして、わたしたちは神を代行し、彼の権威を遂行し、地上において彼の行政を執行して、彼の定められた御旨を成就します——創 1:26, 28. ルカ 10:19. 啓 12:5, 7-11 :
 - 1. 神が彼の被造物である「人」に彼の被造物である「サタン」を対処してもらいたいのは、地を神の手に戻すためです——詩 149:7-9。
 - 2. 神は人が神の働きを行なうこと、すなわち、神の被造物を支配すること、彼の勝利を告知らせること、サタンに損失を被らせることを必要としています——創 1:26。
- F. 今日わたしたちは神のイスラエル、王子となって、地上で神の行政を執行する必要があります——マタイ 6:9-10。